

# 整備機器

## 新商品

### 東洋精器工業(株)

#### 多機能型自動エア-充てん機

#### 「エア-メイト」シリーズ

# 省力化と安全作業を両立

小出哲裕さん(写真)は「ガソリンスタンド(SS)でタイヤの空気補充用として使われているのをよく見掛けると思いますが、「AIR MATE TM200」はそのタイプです」と紹介する。

その特徴は機器自体が非常にシンプルであること。操作パネルには電源のオン・オフを行うボタンと、空気を設定するためのフラッシュ・マイナスのボタンを配置するのみとした」と、小出さんは続ける。



3製品をラインアップし、様々なシーンで使用可能

日本自動車タイヤ協会の調べによると、車両からタイヤを取り外した状態で「タイヤ空気を充てん作業時」の事故は2018年1年間で33件発生。車両にタイヤが取り付けられた状態で「タイヤ空気を補充時」の事故も2件あった。

また今回の調査で、作業の経験年数が10年以上のベテラン者であっても21件の事故に遭遇していることが判明した。慣れによって慢心が生じ標準作業から逸脱してしまつたということが事故の隠れた要因にあるかもしれない。

さらに指摘されるのが深刻化する人手不足の問題。作業速度を優先するあまり、安全を軽視しかねない土壌を

「エア-メイト」シリーズを展開中。このほどその新製品として「AIR MATE TM200」と「AIR MATE TM300」を開発した。今春から本格販売を開始する。

作ってはいないだろう。タイヤ空気を充てん作業の特別教育に則つた標準作業を励行することが求められる。

タイヤ空気を充てん作業を効率的に、かつ正確に行いつつ、安全を担保する整備機器が空気を充てん機だ。東洋精器工業(株)(兵庫県宝塚市、阿瀬正浩社長)では、多機能型自動エア-充てん機「AIR MATE」(エア-メイト)シリーズを展開中。

このほどその新製品として「AIR MATE TM200」と「AIR MATE TM300」を開発した。今春から本格販売を開始する。販売企画部課長製品技術部門リーダーの

この「AIR MATE TM200」はスタンド部分に操作手順をイラスト化したマ

ニユアルを貼付した。バルブからのエア-漏れやバルブキャップの付け忘れ防止のためのコーション表示も併せて貼付している。また設定空気を充てん終了を知らせるブザーも音量を大きめに設定した。高齢者への配慮である。

さらに、規定の空気の半分が満たない状態のタイヤの場合、エラー表示とブザー音を発し、作動しないという安全機能を備えている。これはパンクの恐れがあるタイヤにそのまま空気を充てんしてしまわないよう、危険を回避するものだ。

一方、「AIR MATE TM300」「AIR MATE TM500」は、従来モデル0」は、従来のモデルを改良した新製品。規定空気に

その後に規定空圧まで減圧することで、より確実なビードシールディングを実現する「ビードシール機能」を搭載。また窒素ガスを充てんする「N2モード」、空気を充てん後

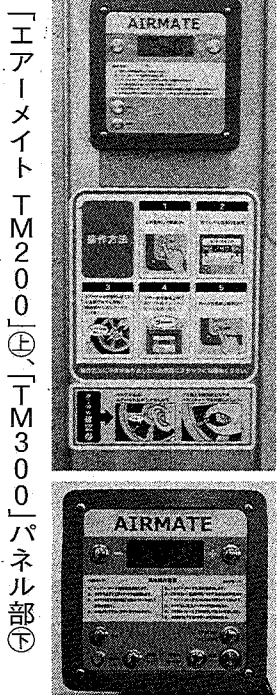
に安全確保のため任意に設定した時間まで放置した後に充てん完了をブザー音で知らせる「待機時間設定機能」など、各機能は従来モデルを継承した。「パネルを大きくし、ボタンをより使いやす

また油分や水分への耐性をアップさせ故障しにくく耐久性を向上しました」と小出さんは説明する。

作業の緊急停止と内圧の自動排出を離れた場所から瞬時に作動させることが可能な「リモコン」は、「AIR MATE TM300」に搭載していない。「リモコンモジュール」を付属させ安全性に特化した製品は「AIR MATE TM500」となる。なお「AIR MATE TM300」はスタン

「AIR MATE TM500」はスタンダード型、壁掛け型、安全ケーシング搭載型としても設置可能。出張サービスカーでの使用にも対応する。

「AIR MATE TM200」「AIR MATE TM300」は作業効率の向上・省力化と作業の安全を両立する空気を充てん機だ。



「エア-メイト」TM200、TM300、パネル部

「AIR MATE TM200」はスタンド設置タイプ。機器本体は防水仕様なので、SSに限らず店頭

(横野 正義)